

## 『公共プラント』(釜石地区)が生コン安定供給に貢献

～三陸沿岸道路「新鍬台トンネル」への生コン供給が終了～

三陸沿岸道路及び復興事業により需要が急増する生コンの安定供給対応として、釜石市唐丹町に建設し稼働中であった「公共プラント」については、新鍬台トンネル（延長3,330m）の覆工コンクリート工事への供給が無事終了したため、生コンの製造を終了しました。

### 記

#### ○公共プラント（釜石地区）の役割と効果について

生コンについては、三陸沿岸道路工事や地域の復興事業等により需要が急増する見通しであったことから、地域全体の需要のピークを抑制することを目的に、最長トンネルである新鍬台トンネル工事の専用生コンプラントとして設置したものです。

この公共プラントを稼働した結果、釜石地区の民間生コンプラントの供給能力に対して、急激な需要の上昇を抑制することで、地域全体の復興事業の推進に貢献できました。

このたび、新鍬台トンネルの覆工コンクリートに使用する予定の約5万m<sup>3</sup>が早期に安定供給できたこと。さらには、三陸沿岸道路（釜石地区）の大規模構造物工事のピークが終了し、今後地域需要に与える影響は少ないと判断できたため、公共プラントの生コン製造を終了したものです。

【発表記者会：岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会】

#### 問 い 合 わ せ 先

##### 【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省東北地方整備局 南三陸国道事務所 電話：0193-28-4731（代表）  
副所長 武田 滋生（内線204）  
たけだ しげお

##### 【工事に関するお問い合わせ】

前田建設工業株式会社 東北支店 新鍬台トンネル作業所 電話：0193-54-1215  
所長 村瀬 邦彦  
むらせ くにひこ

# 釜石地区 公共生コンプラント建設による資材逼迫対応

三陸沿岸道路で最長の新釜台トンネル（延長3,330m）に使用する生コンについて、トンネル工事専用プラントを建設し、自ら製造・使用することで、地域全体の生コン資材の逼迫を抑制しました。

## 公共プラントが地域全体の生コンの逼迫を抑制

■生コンの需要が急激に伸びる中で、民間プラントの供給能力不足を『公共プラント』がカバーすることで、地域全体の需給バランスを確保。地域への生コン安定供給と地域復興事業の推進に貢献。新釜台トンネルでは、工程短縮にもつながっています。

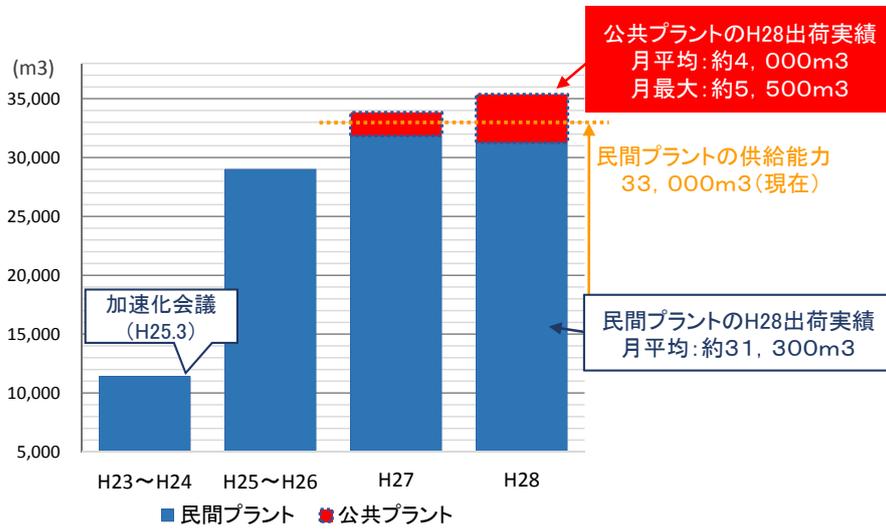


図-1 釜石地区の生コン出荷実績（月平均）

## 位置図



## 公共生コンクリートプラント 製造設備

### 概要

○建設地：釜石市唐丹町字桜峠

○規模

- 敷地規模：約4千m<sup>2</sup>
- 供給能力：約60m<sup>3</sup>/h
- 製造量：最終数量 50,991m<sup>3</sup>

○材料供給

- 粗骨材：北海道北斗市（釜石港に荷揚）
- 細骨材：北海道苫小牧市及び北斗市（釜石港に荷揚）
- セメント：太平洋セメント（大船渡工場）

○工事：国道45号新釜台トンネル工事（前田建設工業）で建設。

○供給期間：H27.4~H29.4（覆工・イバートンネルの供給期間）



H27.3.7 撮影